

よこはま若者 サポートステーション のご紹介

2025年2月17日（月）

よこはま若者サポートステーション
（認定NPO法人ユースポート横濱）

施設長 池田彩子



よこはま若者サポートステーション 概要と実績



地域若者サポートステーション（通称：サポステ）

全国177か所ある、若者のための就労支援施設です

- 厚生労働省が設置する無業の若者の職業的自立をサポートする事業（2006年度～）
- 働くことに悩みを抱える15歳～49歳までの若者を支援
- NPO法人、株式会社、社団法人、財団法人、学校法人などが委託を受けて運営
- 県内では、横浜、新横浜、川崎、相模原、本厚木、小田原、大船の計7か所でサポステを運営

一人ひとりに寄り添った支援です

- それぞれの状況に応じた個別的、継続的な支援を行う

地域と若者をつなぎます

- 他の支援機関や行政機関、教育機関、協力企業など地域のネットワークと連携



よこはま若者サポートステーションの概要

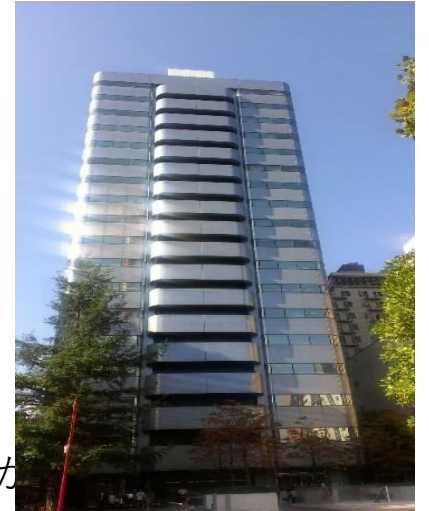
- 対象：15歳から49歳までの方 とその保護者
- 場所：横浜駅西口より徒歩7分
+ 新横浜サテライト（分室）新横浜駅より徒歩2分
- 利用料：無料（横浜市協働事業・厚労省委託事業）
- 開館時間：月曜日～土曜日の10:00～18:00

※毎月第3月曜日と日曜日、祝日、年末年始はお休み。第3月曜日が祝日の場合は、第2月曜日か

新横浜サテライトは、火曜日～金曜日の10:00～18:00のみ開館。月、土日祝はお休み。

- 運営主体：認定NPO法人ユースポート横濱
- 支援員数：常勤20名（他事業兼務）

キャリア・コンサルタント等資格の他、
臨床心理士、精神保健福祉士、
社会福祉士など



よこはま若者サポートステーションの特徴

- ▶サポステ支援と生活困窮者自立支援を一体的に運用
- ▶横浜市の補助事業として青少年の自立を支援
- 就労支援（サポステ）の看板で訴求力
- 「働くことに困っている」＝就労支援、医療、福祉、教育のはざまにある若者が多数、その受け皿となっている
- 困窮者自立支援事業を一体的に行っていることで、必要な制度につなぎ、細かな支援を届けることができる。
- 有資格者の職員を一定数配置可能
- 手厚い支援ができる一方、国の事業なので市外からの利用も可能



こんな方がご利用になっています

働くことに
自信がもて
ない

仕事の選
び方がわ
からない

最後に働い
てから時間
がたってい
る

就職活動の
進め方がわ
からない

仕事が長
続きしな
い

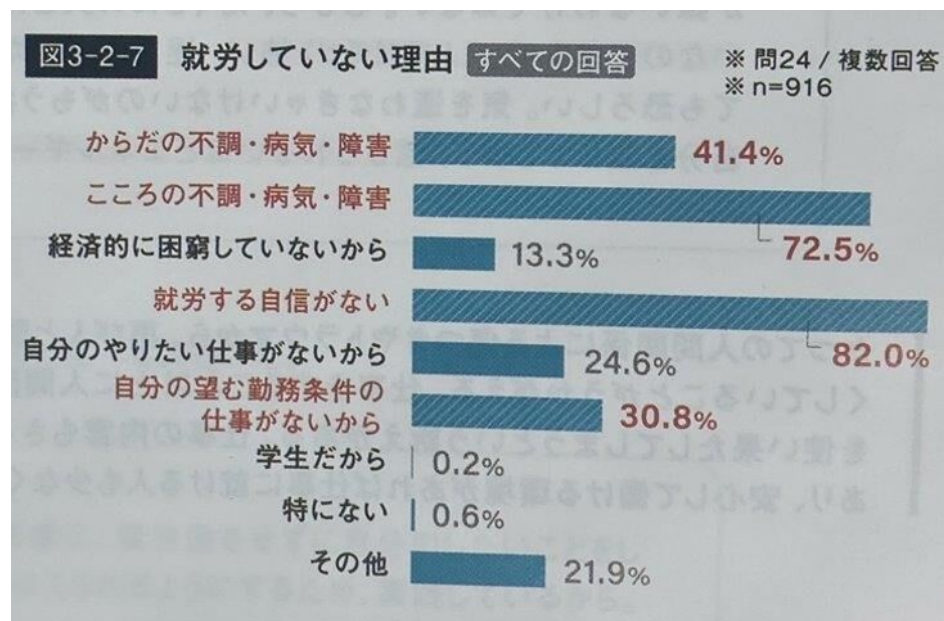
これまで
一度も働
いたこと
がない



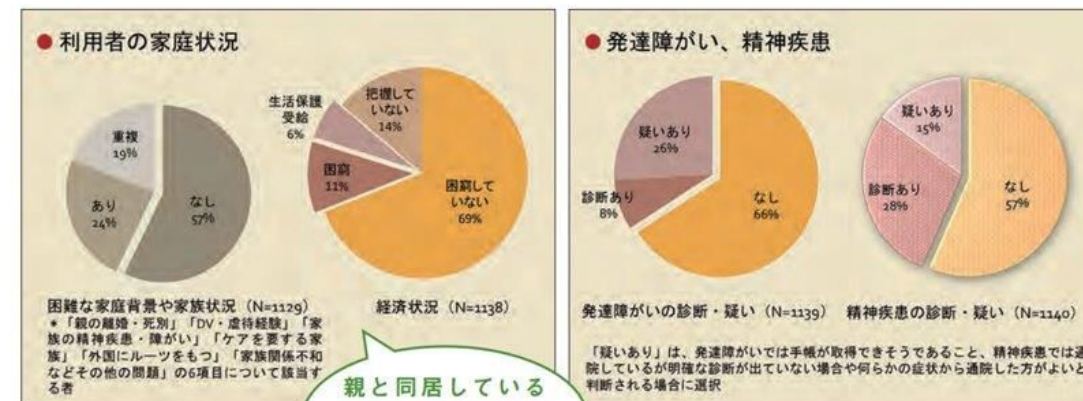
実際の相談者像

地域若者サポートステーション利用者調査から

ひきこもり・生きづらさの当事者/経験者が
就労していない理由

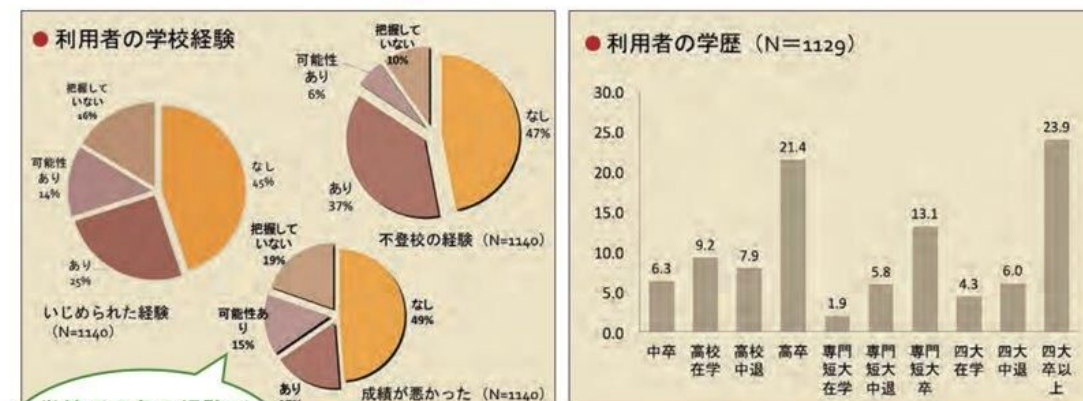


一般社団法人ひきこもりUX会議(2021) ひきこもり白書2021



親と同居しているため、個人の困窮が把握されにくい

精神疾患の診断・疑いが4割



よこはまサポステの2023年度実績

新規登録者数 計 447名

(よこはま：363名、サテライト：84名)

平均年齢28.7歳、男：女＝61.1%：38.7%

就労経験がまったくない若者 16.1%

生活保護世帯 5%

延べ利用者数（保護者/支援者含む）

計 15,332名

(よこはま：13,364名、サテライト：1,968名)

うち62名が横浜市外
うち12名が横須賀市民で県下
市町村では最多

< 個別相談件数 >

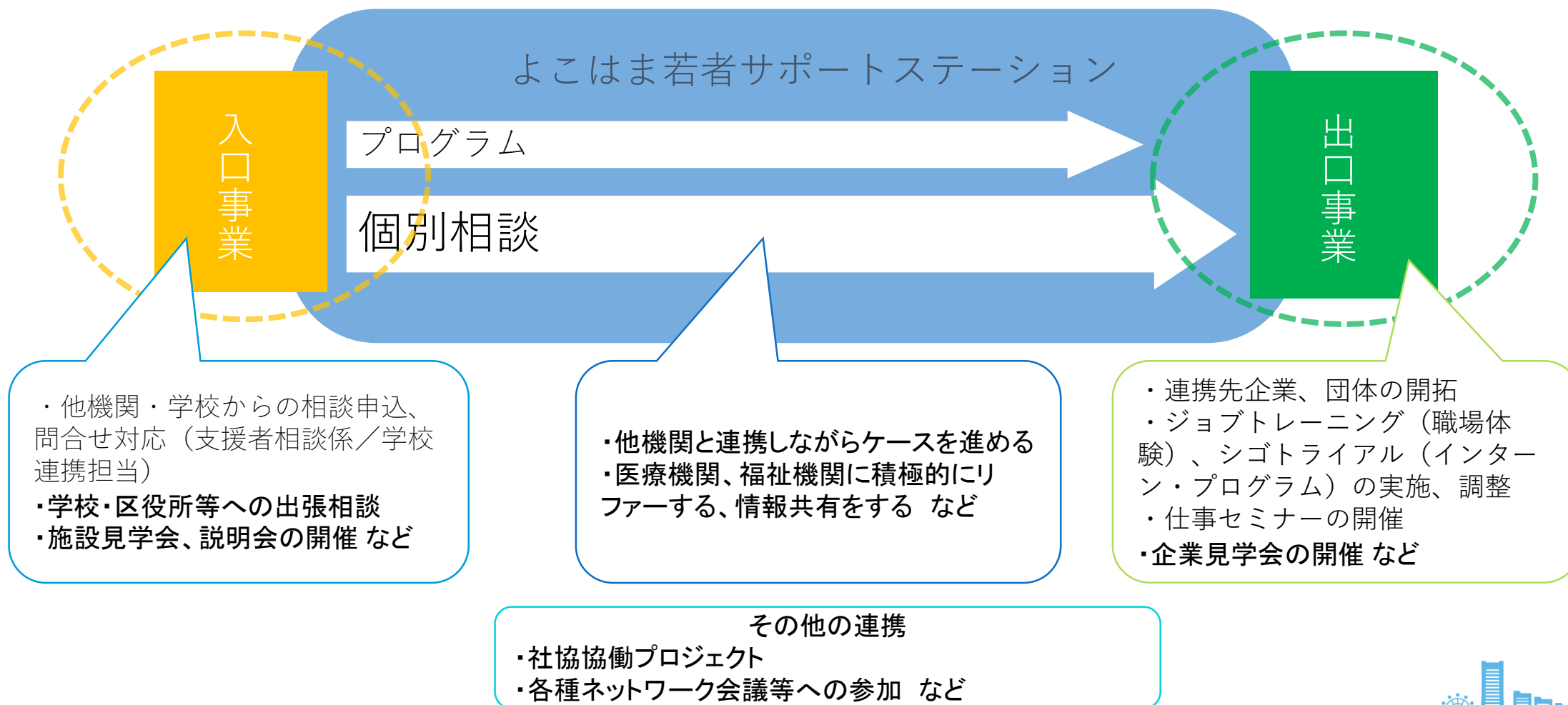
よこはま	サテライト	合計（延べ数）
9,500	1,645	11,145

< 進路決定数 >

正規	非正規長期	非正規短期	職業訓練	進学	合計（人）
77	245	78	16	6	422



よこはまサポステの地域連携



地域ネットワーク（関係機関との連携・紹介）

社会的機能の回復

- ・ひきこもり支援機関（青少年相談センター、青少年センター）
- ・居場所施設（地域ユースプラザ）
- ・ボランティア受け入れ団体
- ・医療機関
- ・デイケア、生活教室
- ・基幹相談支援センター、生活支援センター

就労に向けた訓練

- ・職業訓練校（かなテク、ポリテク）、求職者支援訓練
- ・産業技術短大、港湾カレッジ
- ・ジョブトレーニング受け入れ企業・団体
- ・就労移行支援事業所・自立訓練事業所（障害福祉サービス）

就労

- ・ハローワーク、ジョブカフェ
- ・障害者向け就労支援機関（就労支援センターなど）
- ・就労継続支援事業所A型・B型（障害福祉サービス）

生活・社会制度

- ・市役所・区役所の生活支援課（生活困窮窓口）
- ・児童相談所、家庭裁判所 など



学校との連携（学校連携事業）

- よこはまサポステでは、若者が抱える困難が長期化、複雑化する手前で支援することの重要性、特に「学校教育を離れる移行期の若者」の支援を重視し、**中退・卒業後の進路に不安や課題を抱える学生**に対して、在学中から継続的に支援を行っています。
- 公立高校（全日制、定時制、単位制）、私立高校（通信制・サポート校含む）、高等専修学校、専門学校、大学などからの相談申込・問合せ対応、学内での相談やセミナーを実施しています。

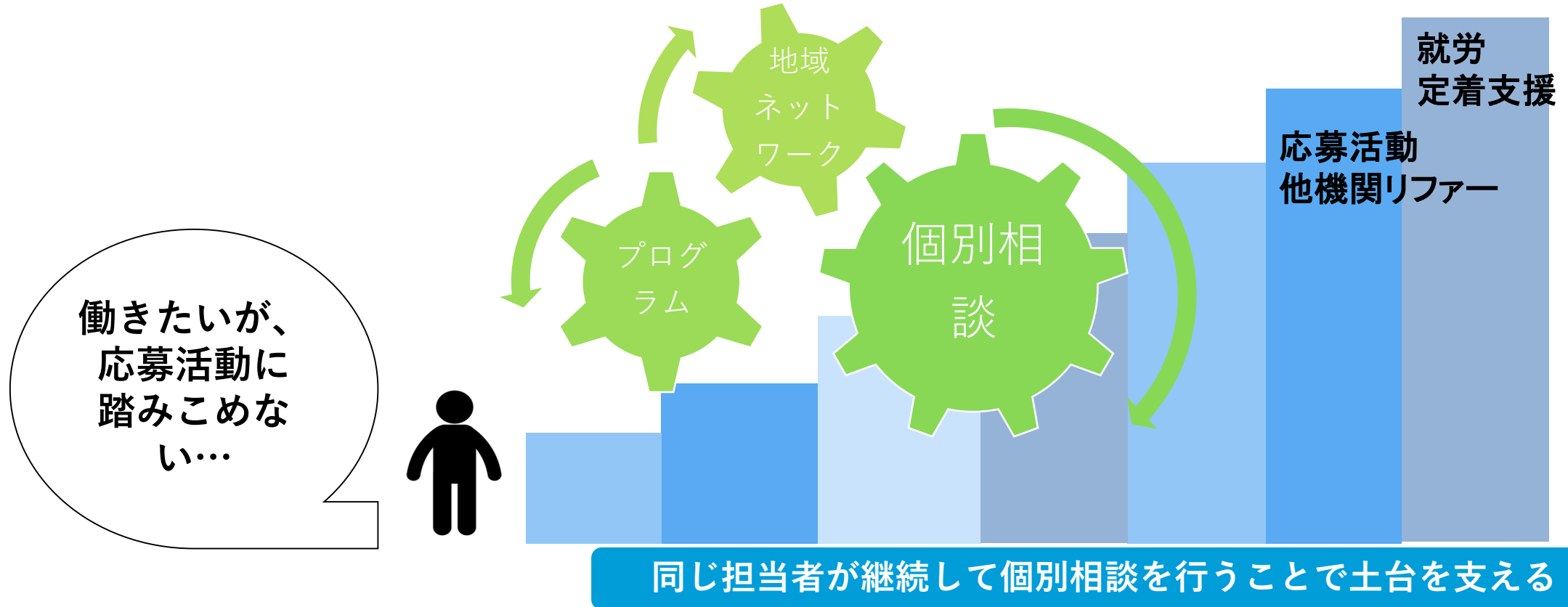
	23年度
連携学校数 (年度内に連絡をとった学校)	37
うち定期訪問実施校	3
うちセミナー実施校	5
うち新規登録学生の在籍校	33
新規登録学生数	47



支援の内容



課題の整理・スモールステップを経て就労へ



個別相談

- 1回50分の予約制
(初回相談は1時間～1時間半)
- 相談頻度は2週から3週間に一回程度。
- 担当相談員がつき、継続的に相談を行います。
- 一人の担当者が、就労のこと、家族のこと、心理的なことや福祉的なこともすべての相談にのりながら、伴走支援します。



プログラム（集団支援）

相談の中で参加するプログラム（とその目的）を決め、
参加後は感想や気付いたことを共有します

個別相談

エンパワメント・プログラム
（自己理解を深めて自信を取り戻す）

ストレッチ体操

学びなおし

CBT（認知行動療法）

SST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング）

のんびり テーマ☆トーク

自己プロデュースセミナー

Word講座

Excel講座

キャリアサポート・プログラム
（就職活動の支援）

アルバイト活動セミナー

①履歴書・応募電話編②面接編

働くまでの道のり～職業人の話を聴く～

ジョブトレーニング（職業体験）

シゴトライアル（インターン・プログラム）

仕事紹介セミナー

（屋根職人、製造、環境サービス等）



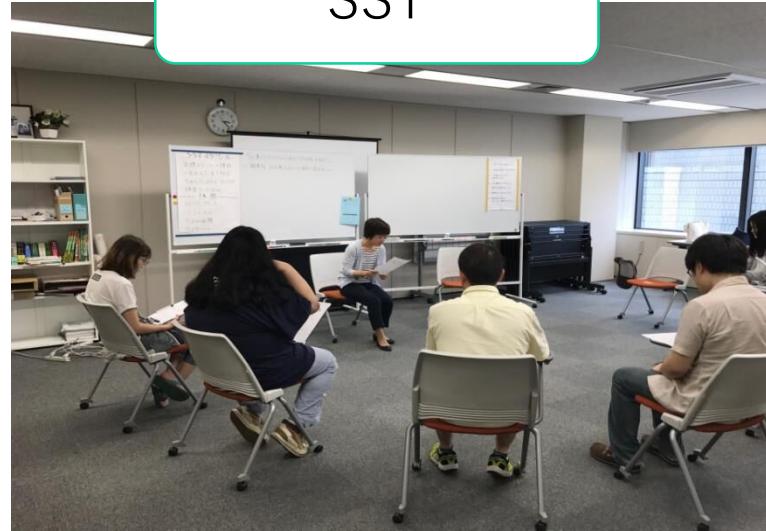
プログラムの様子

1回ごとの事前予約制
(一部2回、4回連続講座あり)
⇒相談員と話し合った上で申し込み
⇒各回6～20名参加

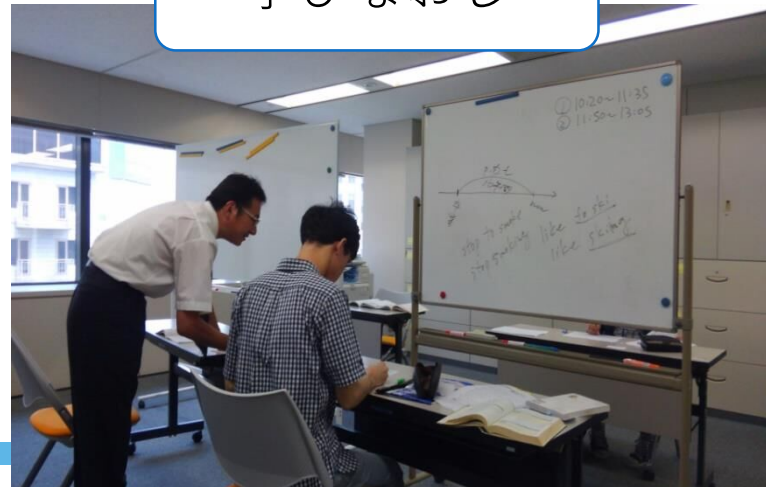
ストレッチ体操



SST



学びなおし



ここににいるその人を大切にする

ユースポート横濱

働くまでの道のり



ホンキの就職 (参考)



ジョブトレーニング（職業体験）

一人ひとりのニーズに合わせて
体験先や体験内容を
個別にアレンジ
⇒1クール10日で最長30回まで
⇒1日3～4時間、週2～3日程度で
取り組むケースが多い

店舗品出し



倉庫内作業



カフェ



製造補助



調理補助



※引用元：NPO法人ワーカーズ・コレクティブ協会HP
（転載不可）

シゴトライアル（インターン・プログラム）ユースポート横濱

人材を求める企業と連携し
アルバイト就労につながるができるプログラム
⇒研修（1日）と体験実習（1日4時間／連続5日間）に参加
⇒企業担当者からの評価・フィードバック（採否含む）



よこサポ×OKストア シゴトライアル

～OKストアで5日間のインターン・プログラム～

実際に職場でお仕事を試してみたらアルバイトを目指せます。
体験後お互いが気に入れば、そのまま採用決定！
首都圏に多数店舗を持つ大型スーパーで、体験・アルバイトをしてみませんか！

日時： 2月2日（金）～2月9日（金）※詳細は裏面
実習場所： OKストア 西寺尾店（〒221-0801 神奈川県横浜市西区西寺尾1-16-15）
※横浜線「大口」駅徒歩4分 東急東横線「砂子」駅徒歩18分
東急東横線・横浜線「鶴名」駅から市営バス「内路」から徒歩3分（バス乗車時間約10分）
実習内容： 品出し、生鮮品加工、袋詰め、カート整理など（店舗により異なります）
体験費用： 無料（実習期間中の交通費および飲食代はご負担ください）
※また体験期間中の報酬は発生しません。
定員： 8名
※採用後の待遇は、1日4時間×週3～5日程度のアルバイトとなります。
交通費は一日100円。
詳細はOKストアホームページでご確認。もしくは相談員におたずねください。

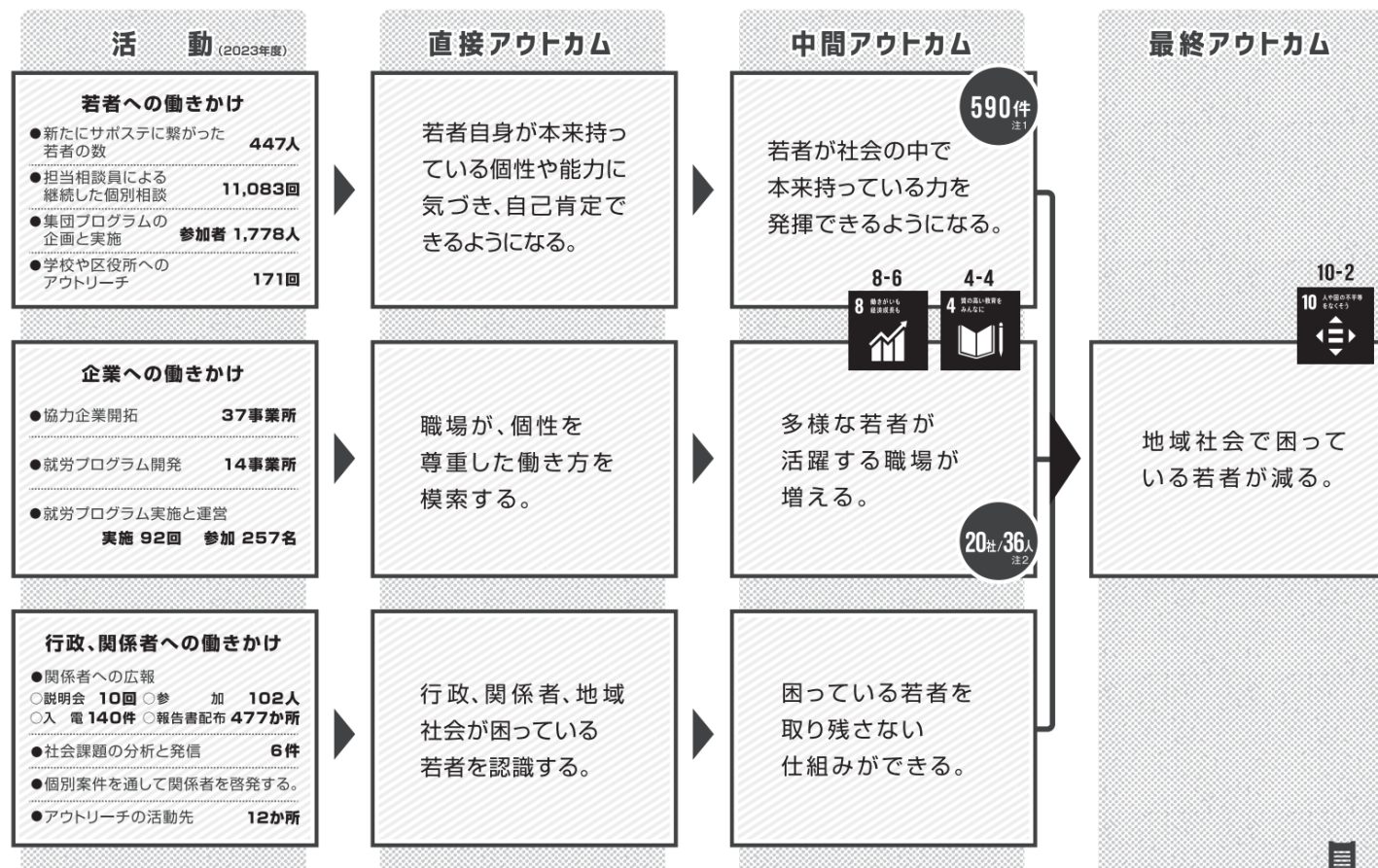
※受付開始は、1月4日（木）～開始。
※お申込み・問合せは受付または担当相談員まで。

近隣図



よこはま若者サポートステーションのロジックモデル

スーパーゴール 「共に生きる可能性を探り、多様な生き方を認め合う社会」を目指す。



注1 継続的な社会参加(就労、障害福祉サービス、精神科デイケアへの通所、専門機関の利用、ボランティア、職業訓練、通学)の開始数

注2 就労プログラム実施後、利用者を採用した企業数/採用された人数

2020年度に職員全員で話し合って作成したロジックモデル

